

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。

パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

### ■使用している表示と絵記号の意味

	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：△感電注意）が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：⊘分解禁止）
	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容（例：⚡プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

## 警告

**禁止**

ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。

- 設置時に、ACアダプタを壁やラック(棚)などの間にはさみ込みしないでください。
- 重いものをせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
- ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- 極端に折り曲げしないでください。
- ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。
- 万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

**分解禁止**

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

**電源プラグを抜く**

煙が出たり変な臭いや音が出たら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

**電源プラグを抜く**

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

**禁止**

AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

**強制**

ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

**強制**

ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

**電源プラグを抜く**

液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

**水場での使用禁止**

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。

**電源プラグを抜く**

電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。けがをする危険があります。

## 保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件の下に置いて修理を致します。

- ・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
- ・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー

本社 〒457-8520 名古屋南区柴田本通四丁目15番

お名前	フリガナ		
ご住所	〒 TEL( ) -		
製品名	WL12-TX1-AMG54		
保証期間	ご購入日より1年		
ご購入日	年	月	日
※販売店様記入欄	ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。		
※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入さらないでください。			
年月日	サービス内容	担当	

## 注意

**禁止**

ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。

**強制**

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

**禁止**

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。

- 強い磁界が発生するところ(故障の原因となります)
- 静電気が発生するところ(故障の原因となります)
- 震動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります)
- 平らでないところ(転倒したり、落下して、けがの原因となります)
- 直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります)
- 火気の周辺、または熱気がこもるところ(故障や変形の原因となります)
- 漏電の危険があるところ(故障や感電の原因となります)
- 漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります)

**強制**

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

## お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお問い合わせください。

**1 マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。**

**2 弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。**

インターネット

製品情報 buffalo.jp  
サポート情報 86886.jp (ハローバッファロー)

**3 上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。**

バッファローサポートセンター

お問合せの際は、以下「必要な情報」③～⑥をあらかじめご確認ください。

**電話でのお問い合わせ先** ※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

【電話窓口】

電話番号(関東) 03-5781-7435 月～金 9:30-19:00 ± 9:30-18:00  
電話番号(名古屋) 052-619-1825 月～金(祝日除く) 9:30-17:00

【有料電話窓口】 電話番号 03-5781-7619 365日 9:30-21:00

- ・対象製品 弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)
- ・費用:2,100円/案件(税抜2,000円)
- ・支払方法:クレジットカード(NICOS、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス)

**手紙でのお問い合わせ先** 住所 〒457-8520 名古屋南区柴田本通4-15

**4 修理は、以下へご依頼ください。** ※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。

バッファロー修理センター

保証書について 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。

修理Web予約 弊社ホームページより修理のWeb予約。受付けた修理品の状況確認が可能です。  
http://buffalo.jp/support

送付先住所 〒459-0023 愛知県名古屋熱田区六野二丁目1番3号 中京倉庫27号棟  
株式会社バッファロー修理センター 受付室

電話番号 052-883-0570 ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。

送付いただく物 本製品、本製品付属品、保証書(原本)、修理票(\*)

\*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票添付が困難な場合は、以下「必要な情報」に記載した資料を製品と一緒に送ってください。

【注意事項】

- ※送付は宅配便等が残る方法にてお送りください。送金が残らない配送は固くお断りします。
- ※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。弊害会社に保証していただくなどの措置を取ってください。
- ※ハードディスク、フラッシュメモリー等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いいたします。
- ※AirStation、ErrorStation、Link Stationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続コネガ名/パスワード/無線LANキー (WEP) 等)を忘れます。
- 修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
- ※修理期間は、製品の到着後10日程度(弊社営業日数)を予定しております。

**5 ユーザ登録について**

弊社ホームページ (<https://online.buffalo.jp/>) ユーザ登録が可能です。

※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

## 必要な情報

- ①送先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
  - ②平日昼間の連絡先
  - ③(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
  - ④バッファロー製品名
  - ⑤具体的な症状/エラーメッセージ
  - ⑥発生状況(初めから・ある日突然等)・発生頻度(必ず、時々、時間が経つと等)
  - ⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
  - ⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)
- ※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。
- ※This product supports only Japanese language.  
Technical and customer support is limited to Japan only.  
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁止されています。

■BUFFALO®、AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®などのマークは記載していません。

■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ・医療機器や人々に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- ・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときにはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等(またはは役務)に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本政府の輸出許可(またはは役務取引許可)が必要です。

■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証していません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データが消失・破損に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品に起因する機密情報または不正行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修繕し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

## BUFFALO

# WL12-TX1-AMG54 マニュアル

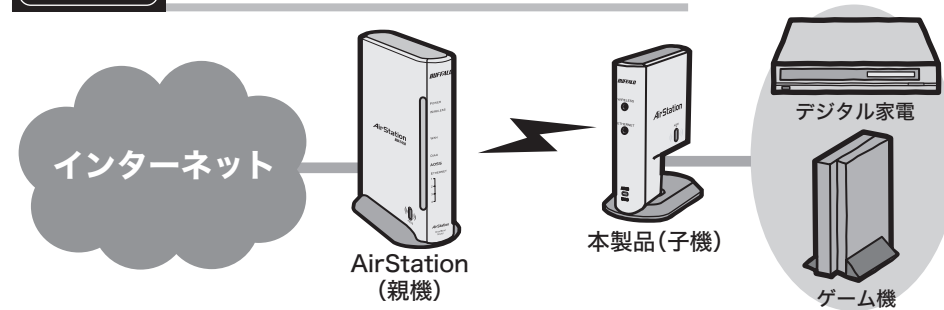
# らくらく! セットアップシート

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

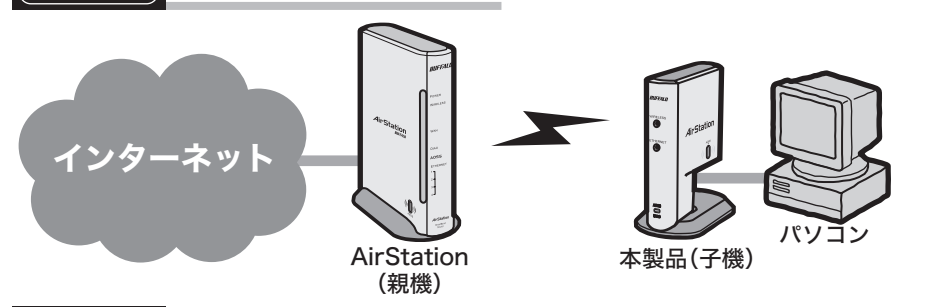
## 使い方

本製品を使うと、いろいろなネットワーク機器を無線LANに接続することができます。

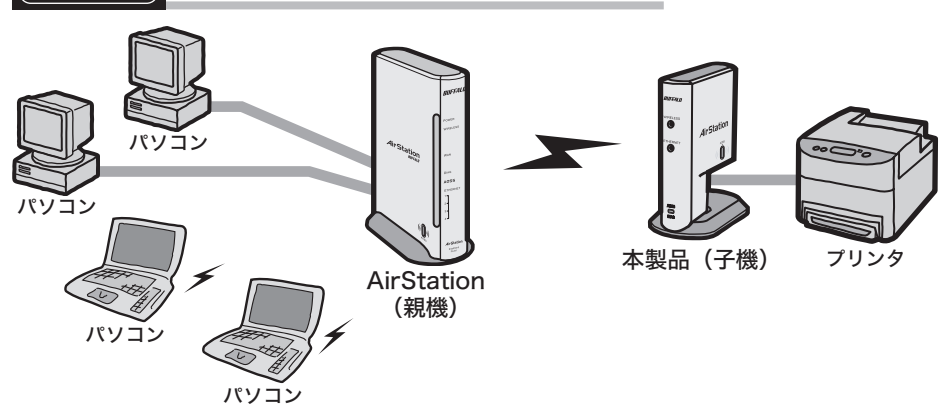
**使用例① デジタル家電やゲーム機を無線でつなげる**



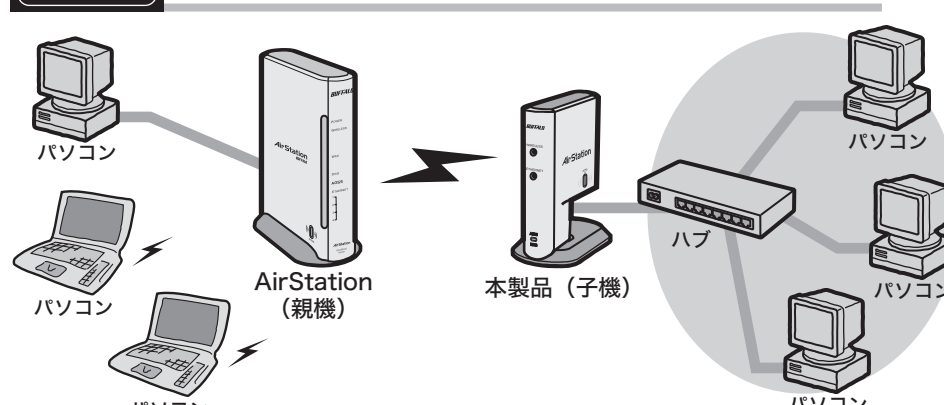
**使用例② パソコンを無線でつなげる**



**使用例③ ネットワークプリンタを無線でつなげる**



**使用例④ ネットワークを無線でつなげる(マルチクライアント機能)**



## ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- WL12-TX1-AMG54(無線アダプタ).....1個
- Ethernet Converter CD.....1枚
- かんたん! セットアップシート(本紙・保証書つき).....1枚
- ACアダプタ.....1個
- LANケーブル(ストレート).....1本

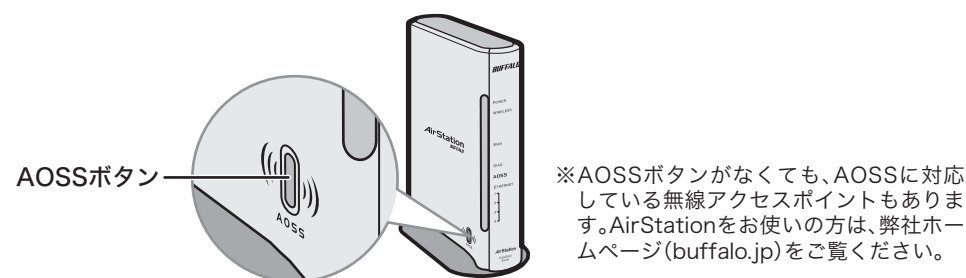
※本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒に送ってください。

※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、Ethernet Converter CD内の「gpl.txt」をご覧ください。

## ステップ2 接続する親機を確認しよう

接続する無線アクセスポイント(親機)がAOSS™に対応しているか確認してください。無線アクセスポイントにAOSSボタンがある場合は、AOSSに対応しています。



**AOSSに対応した無線アクセスポイント(親機)をお使いの場合**

WBR/WZR/WHR3/WBR2シリーズなどをお使いの場合  
⇒本紙ステップ3以降を参照してセットアップをおこなってください。

**AOSSに対応していない無線アクセスポイント(親機)をお使いの場合**

WBR/WYRシリーズ、他社製無線アクセスポイントなどをお使いの場合  
⇒「Ethernet Converter CD」内の「設定ガイド」を参照してセットアップをおこなってください。

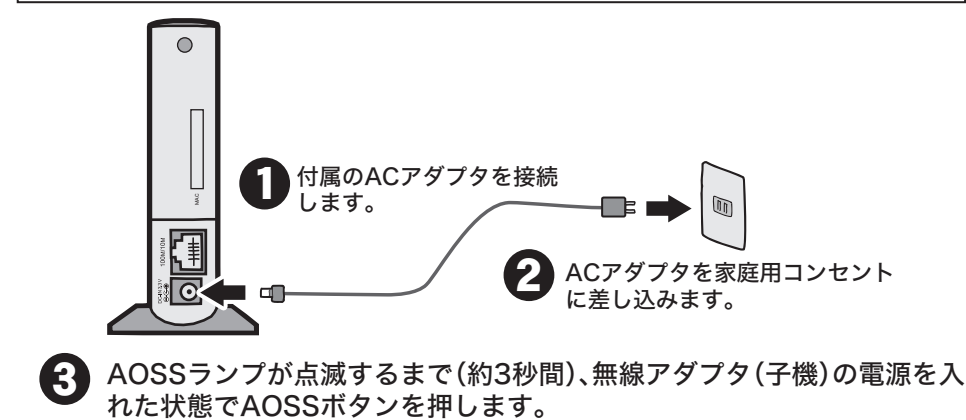
## 設定ガイドを読むには

- 1 CD-ROM「Ethernet Converter CD」をパソコンにセットします。
- 2 [マニュアルを見る]を選択し、[実行]をクリックします。
- 3 「設定ガイド」が表示されます。

## ステップ3 無線アダプタ(子機)を取りつけよう

### AirStation(親機)の近くで接続してください

セキュリティを確保するため、無線アダプタ(子機)の接続設定時は、電波が一時的に弱くなります。近くに障害物があると、AirStation(親機)に接続できない場合がありますので、接続はAirStation(親機)の近くでおこなってください。(50cm以下)



**3** AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)、無線アダプタ(子機)の電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。



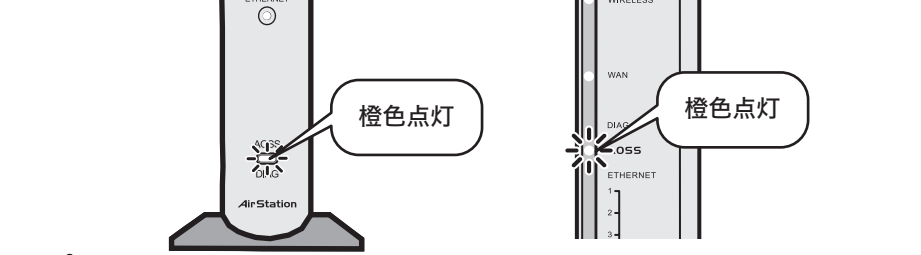
**4** AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)、AirStationの電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。





**5** 自動的にAirStationが検索されて、設定がおこなわれます。

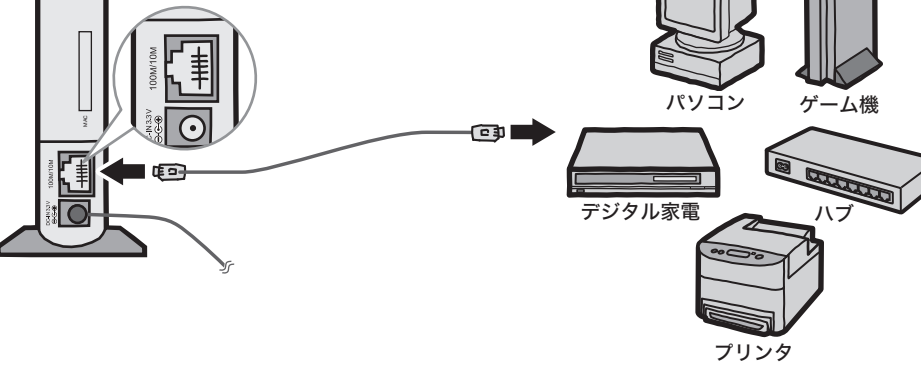
**6** 無線アダプタ(子機)とAirStationのAOSSランプが点灯したら、接続は完了です。



**メモ**

AirStation(親機)に正しく接続されなかった場合、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅から点滅が変わります。その場合は、再度手順**8**から実行してください。

**7** 無線アダプタ(子機)を付属のLANケーブルで接続します。



**8** デジタル家電・パソコン・ゲーム機・プリンタの電源をONにします。電源がONになっていた場合は、一度電源をOFF→ONにしてください。

以上でAirStationへの接続は完了です。

項目	説明	出荷時設定
無線モード※1	無線モードを設定します。	11b(11M)-WiFi
BSS Basic Rate Set※1	無線LANパソコンと制御通信時の通信速度の設定を行います。	Default
フレームバースト	フレームバーストモードは転送時にフレームを連続して送信することにより、通信速度を向上させることができます。 <input type="checkbox"/> <b>有効</b> ・フレームバースト機能を十分に活用するには、別途フレームバースト機能に対応した無線アクセスポイントまたは無線LANアダプタが必要です。 ・複数の無線LANパソコンがフレームバーストモードで動作している場合は、パフォーマンスが向上しないことがあります。	使用する
無線送信出力	無線電波の出力を設定します。無線送信出力と電波の到達距離は、ほぼ比例するため、無線送信出力を低くした場合、到達距離も短くなります。	100%
データの暗号化	暗号化の種類(WEP/TKIP/AES)と暗号キーを設定します。 WEPを選択した場合は、「WEP 暗号化キー」、TKIP/AESを選択した場合は、「WPA-PSK(事前共有キー)」を設定します。	暗号化しない

※1 動作モードが「無線パソコン間通信(WiFi)」のときのみ設定できます。

- メモ** WEP 暗号化キーの入力制限について  
文字列入力の場合、半角英数字(大文字/小文字の区別あり)および記号を5文字または13文字を入力します。16進数入力の場合は、0～9およびa～f(大文字/小文字の区別なし)の10桁または26桁を入力します。
- メモ** WPA-PSK(事前共有キー)の入力制限について  
文字列入力の場合、半角英数字記号(大文字/小文字の区別あり)を8文字から63文字までを入力します。16進数入力の場合は、0～9およびa～f(大文字/小文字の区別なし)の64桁を入力します。

### ■ネットワーク設定

**メモ** 設定画面について、詳しくは設定画面上のヘルプを参照してください。

項目	説明	出荷時設定
<b>ネットワーク設定</b>		
IP アドレス	本製品のIP アドレスとサブネットマスクを設定します。	IP アドレス:「1.1.1.1」 サブネットマスク:「255.255.255.0」

### ■管理

項目	説明
<b>システム情報</b>	
製品名	本製品の製品名とファームウェアのバージョンを表示します。
イーサネットコンバータ名	本製品の名称を表示します。
MAC アドレス	本製品のMAC アドレスを表示します。 <input type="checkbox"/> <b>有効</b> AirStationでMACアドレスによる無線LAN接続制限する場合は、本製品のOMACアドレスとパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどの接続機器MACアドレスを登録します。
無線部ファームウェア	本製品に内蔵されている無線カードとファームウェアバージョンを表示します。
接続機器MAC アドレス	本製品に有線で接続している機器のMACアドレスを表示します。 <input type="checkbox"/> <b>有効</b> AirStationでMACアドレスによる無線LAN接続制限する場合は、本製品のOMACアドレスとパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどの接続機器MACアドレスを登録します。
ESSID (SSID)	現在接続しているAirStationのESSID (SSID)を表示します。ESSID (SSID)は、イーサネットコンバータと、AirStationのそれぞれに保存され、一致した場合にのみ通信を行います。接続できない場合は「-」と表示されます。
データの暗号化	無線の信号が暗号化されているかどうかを表示します。
無線チャンネル	無線で使用する電波のチャンネルを表示します。動作モードが「アクセスポイント経由通信」のときは、接続しているAirStationのチャンネルに自動で合わせます。動作モードが「無線パソコン間通信(WiFi)」のときは、指定したチャンネルを使用します。
ネットワークタイプ	無線アクセス方法を表示します。
BSS-ID	接続しているAirStationの識別番号を表示します。動作モードが「無線パソコン間通信(WiFi)」のときは表示されません。
電波状態	現在の無線の電波状態を表示します。
手動設定またはDHCPサーバから取得	本製品のIPアドレスの設定方法を表示します。 ※DHCPサーバからIPアドレスを取得したときは、DHCPサーバのIPアドレスも表示されます。
IP アドレス/サブネットマスク	本製品のIPアドレス/サブネットマスクを表示します。

#### ■本体設定

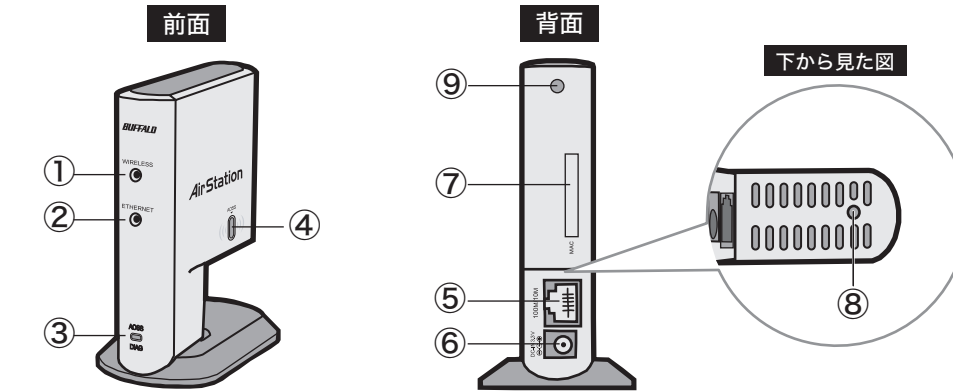
イーサネットコンバータ名	本製品の名称を設定します。 半角英数字記号(大文字/小文字の区別あり)と「_」記号を32文字まで入力できます。
管理ユーザ名	本製品の設定画面へログインする際のユーザ名です。
管理パスワード	本製品の設定画面へログインする際のパスワードを設定します。 半角英数字(大文字/小文字の区別あり)と「_」で8文字まで入力できます。
設定機能アクセス制限	無線側もしくは有線側からの設定許可/禁止の設定を行います。無線側、有線側両方からの設定を禁止した場合、本製品の設定初期化スイッチを押して、出荷時設定に戻さない限り、設定状態を表示/変更を行うことはできません。

項目	説明
<b>設定初期化/再起動</b>	
「設定初期化」ボタン	本製品の設定を初期化します。
「再起動」ボタン	本製品を再起動します。設定は初期化されません。
<b>ファームウェア更新</b>	
ファームウェアファイル名	弊社ホームページからダウンロードしたファームウェアファイルを指定します。
「ファームウェア更新」ボタン	ファームウェアを更新します。

## 各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきを説明します。

**無線アダプタ (WL12-TX1-AMG54:子機)**



- ① WIRELESSランプ(緑) 点灯:無線LAN接続が有効時 点滅:無線LAN通信中
- ② ETHERNETランプ(緑) 点灯:リンク時
- ③ AOSS/DIAGランプ ランプの点滅状態により、無線アダプタ(子機)の状態を示します。  
※親機の電源を投入した際にも、しばらく点灯します。

点滅状態	内容
点灯(橙)	セキュリティ交換処理が成功し、運用中(AOSS成功)
2回点滅(橙)	AirStation とセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS待機中)
点滅(橙)	セキュリティ交換処理に失敗(AOSS失敗)
連続点滅※1(赤)	設定書き込み時およびファームウェア更新時
3回点滅※2(赤)	有線LANコントローラが故障しています。
4回点滅※2(赤)	無線LANコントローラが故障しています。

※1 ファームウェア更新中と設定保存中は、絶対にACアダプタをコンセントから抜かないでください。  
※2 一度、ACアダプタをコンセントから抜いて、しばらくしてから再度差し込んでください。再びランプが点滅している場合は、弊社修理センター宛てにAirStationをお送りください。

- ④ AOSSボタン 電源ON時に、AOSS/DIAG ランプが橙色点滅するまで(約3秒間)スイッチを押すと、AirStationとセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。
- ⑤ LANポート 有線LAN接続可能なパソコン/ゲーム機/デジタル家電/プリンタなどを接続します。
- ⑥ DCコネクタ 付属のACアダプタを接続します。
- ⑦ MACアドレス 無線アダプタ(子機)のMACアドレスが記載されています。
- ⑧ 設定初期化スイッチ 電源を入れた状態で、前面パネルにあるAOSS/DIAGランプが赤色点灯するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、設定が初期化されます。
- ⑨ 外部アンテナ用コネクタ 別売のIEEE802.11g用外付けアンテナを接続します。ふたを外してから接続します。  
※IEEE802.11a対応製品と通信する場合は、電波の感度が下がるため、外付けアンテナを接続しないでください。

### ■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、技術基準適合証明を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、技術基準適合証明を受けているので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
- ・本製品を分解・改造すること
  - ・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- IEEE802.11a対応製品は、電波法により屋外での使用が禁じられています。
- IEEE802.11b/g対応製品は、次の場所で使用しないでください。  
電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります。)
- IEEE802.11b/g対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
- ・産業・科学・医療用機器
  - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局
  - ①構内無線局(免許を要する無線局)
  - ②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- IEEE802.11b/g対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
- 1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
  - 2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
  - 3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能

## 製品仕様

### ■仕様

無線LANインターフェース部	準拠規格	IEEE802.11g/IEEE802.11b(ARIB STD-T66) IEEE802.11a(ARIB STD-T71) 小電力データ通信システム規格
	伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式 半二重 直交周波数分割多重(OFDM)方式 半二重
	データ伝送速度	6/9/12/18/24/36/48/54Mbps(IEEE802.11a/g) 1/2/5.5/11Mbps(IEEE802.11b)
	アクセス方式	インフラストラクチャモード Wi-Fi 規格アドホックモード
有線LANインターフェース部	準拠規格	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T)
	データ転送速度	10/100Mbps(自動認識)
	データ伝送モード	半二重/全二重(自動認識)
	伝送路符号化方式	4B5B、MLT-3(100BASE-TX) マンチエスターコーディング(10BASE-T)
ポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×1(AUTO-MDIX)	
消費電力/消費電流	4.2W(最大)/900mA(最大)	
動作環境	温度:0℃～40℃ 湿度:20%～80%(結露なきこと)	
重量	130g(ACアダプタを含まず)	
外形寸法	56(W)×120(H)×92(D)mm	

**メモ** 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

### ■LANポート仕様

コネクタ形状 (RJ-45型8極コネクタ)

ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ(+)/ 送信データ(+)
2	RD-/TD-	受信データ(-)/ 送信データ(-)
3	TD+/RD+	送信データ(+)/ 受信データ(+)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ(-)/ 受信データ(-)
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

※AUTO-MDIX機能により、送信/受信データを自動的に切り替えます。

### 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「Ethernet Converter CD」内の「セキュリティに関するご注意」をご覧ください。

### 保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様がこの約款に規定された条件に同意しない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社に返却ください。なお、この約款により、お客様の法上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)  
1 この約款において、「保証書」とは、製品名および保証期間を予め記入したうえで弊社が修理を保證する旨を約して発行された証明書をいいます。  
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を動作させた場合であっても、製品が正常に機能しない場合をいいます。  
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障箇所の修理をいいます。  
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に無償修理を約束することになります。  
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。  
6 この約款において、「製品」とは、弊社が発売して梱包されたもののうち、本体部分を除き、付属品および送付品は含まれません。

第2条(無償保証)  
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間中に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の事項に抵触する場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。  
2 修理をご依頼される前に、保証書をご提示頂けない場合。  
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアル№等の重要事項が記入または修正されていること等により偽造と認められる場合。  
4 お客様が製品をお買い上げ頂いた後、お客様による運送または移動中、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。  
5 故障または破損の原因が、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続による場合。  
6 火災、地震、落雷、風水害、その他天災地災、または、異常電圧などの外部的原因により、故障または破損した場合。  
7 消耗品が自然消耗または自然劣化し、消耗品を取り替える場合。  
8 全製品に共通する場合はほか、故障の原因が、お客様の使用状況にあると認められる場合。

第3条(修理)  
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては本紙「修理について」をご確認ください。  
2 修理のご依頼時には送料はお客様負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付方法でご送付ください。保証書は返却してお返しします。また、ご送付時には宅配便など送付方法でご送付ください。送料は返却してお返しします。  
3 修理ご依頼の際は修理のご依頼の交換先(店舗)を指定していただきます。但し、万一、修理が困難な場合には修理価格が製品価格を上回る場合は、補償対象の製品と同程度またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。  
4 ハードディスクの修理に際しましては、修理の内容によっては、修理前のデータ、ファイル等はバックアップを推奨いたします。  
5 修理中に修理された製品の交換先(店舗)を指定していただきます。但し、修理が困難な場合には修理価格が製品価格を上回る場合は、補償対象の製品と同程度またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。  
6 修理ご依頼の際は修理のご依頼の交換先(店舗)を指定していただきます。但し、修理が困難な場合には修理価格が製品価格を上回る場合は、補償対象の製品と同程度またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。  
7 修理ご依頼の際は修理のご依頼の交換先(店舗)を指定していただきます。但し、修理が困難な場合には修理価格が製品価格を上回る場合は、補償対象の製品と同程度またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。  
8 修理ご依頼の際は修理のご依頼の交換先(店舗)を指定していただきます。但し、修理が困難な場合には修理価格が製品価格を上回る場合は、補償対象の製品と同程度またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。  
9 修理ご依頼の際は修理のご依頼の交換先(店舗)を指定していただきます。但し、修理が困難な場合には修理価格が製品価格を上回る場合は、補償対象の製品と同程度またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。  
10 修理ご依頼の際は修理のご依頼の交換先(店舗)を指定していただきます。但し、修理が困難な場合には修理価格が製品価格を上回る場合は、補償対象の製品と同程度またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。

この約款は、日本国内にのみ有効です。また、海外でのご利用につきましては、弊社は一切の責任を負いません。